

その他

# COVID-19 禍における 京都薬科大学学生の心理的状态に関する一考察 ～3カ年に渡る「心身の状態や生活状況等に関するアンケート」結果から～

上野みな子\*

京都薬科大学 学生課

COVID-19 禍では、「対面形式による授業形態」「学内コミュニティにおける人と人との対面でのつながり」等が突然失われ、学修面への影響はもとより、学生の心身の健康や心理的状态への影響も懸念された。そこで、学生相談室では、2020年度から2022年度の3年間、学生への「心身の状態や生活状況等についてのアンケート」を実施し、学生への早期サポートにつなげるとともに結果をまとめ教職員と共有した。

本稿では、アンケートの実施内容及び結果を示すとともに、アンケート結果を通して見えてきた学生達の心理的状态について考察する。その目的は、COVID-19 禍という特異な社会状況における本学学生達の心身の健康や心理的状态の実態についてその一端を示すこと、そして、学生相談室の心身のサポートに関する実践を記録することである。

キーワード：COVID-19 禍、心身の状態や生活状況等に関するアンケート、学生への心理的影響、学生と大学との「つながり」の模索、「こころの密」の回復

受付日：2023年1月31日，受理日：2023年3月2日

本論文の全文は、学内の教職員のみ限定して  
本学学術リポジトリにて閲覧可能としています。

\*連絡先：

〒607-8414 京都市山科区御陵中内町5

京都薬科大学 学生課

